



令和7年度 倉吉商工会議所青年部
政策提言書
令和7年9月29日

『ウェルネス・リゾート関金』構想

唯一無二のクアパーク



INDEX

- 01 やがて来る「いま」のため
- 02 クアパーク構想
- 03 関金エリアを中心として
- 04 青年経済人として
- 05 【資料】背景と目的
- 06 【資料】構想に必要な事業
- 07 【資料】向上と削減
- 08 【資料】事業費用と財源計画
- 09 【資料】経済効果・KPI・ロードマップ



×



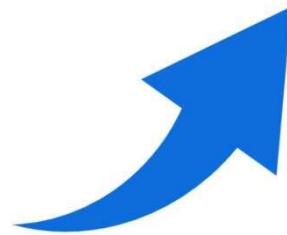
施設老朽化により将来的な建て替えが必要

新たな未来的経済価値を創出する

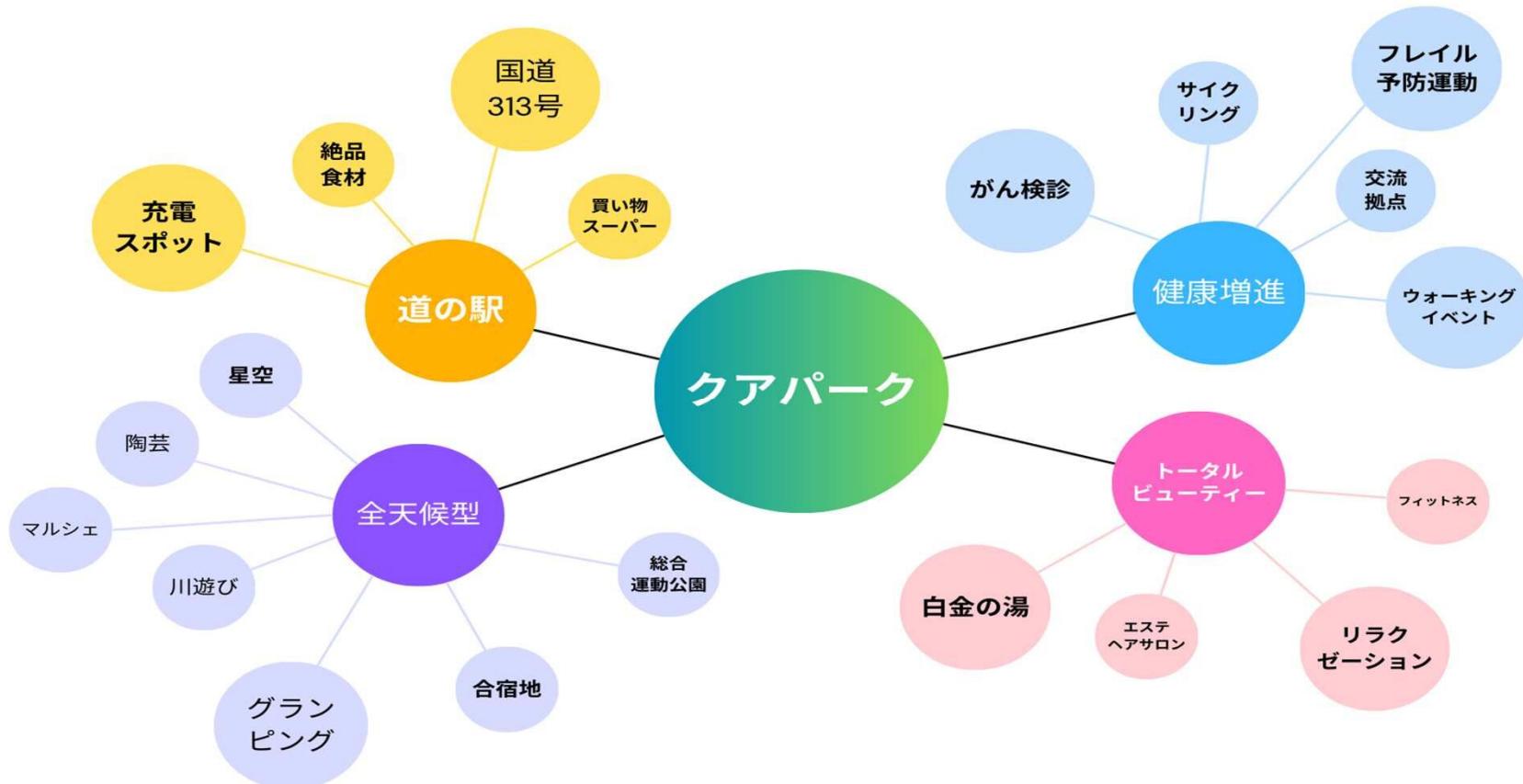
「故（ふる）きを温（たず）ねて、新しきを創る」

延命治療ではなく

新たな付加価値 を創造したい

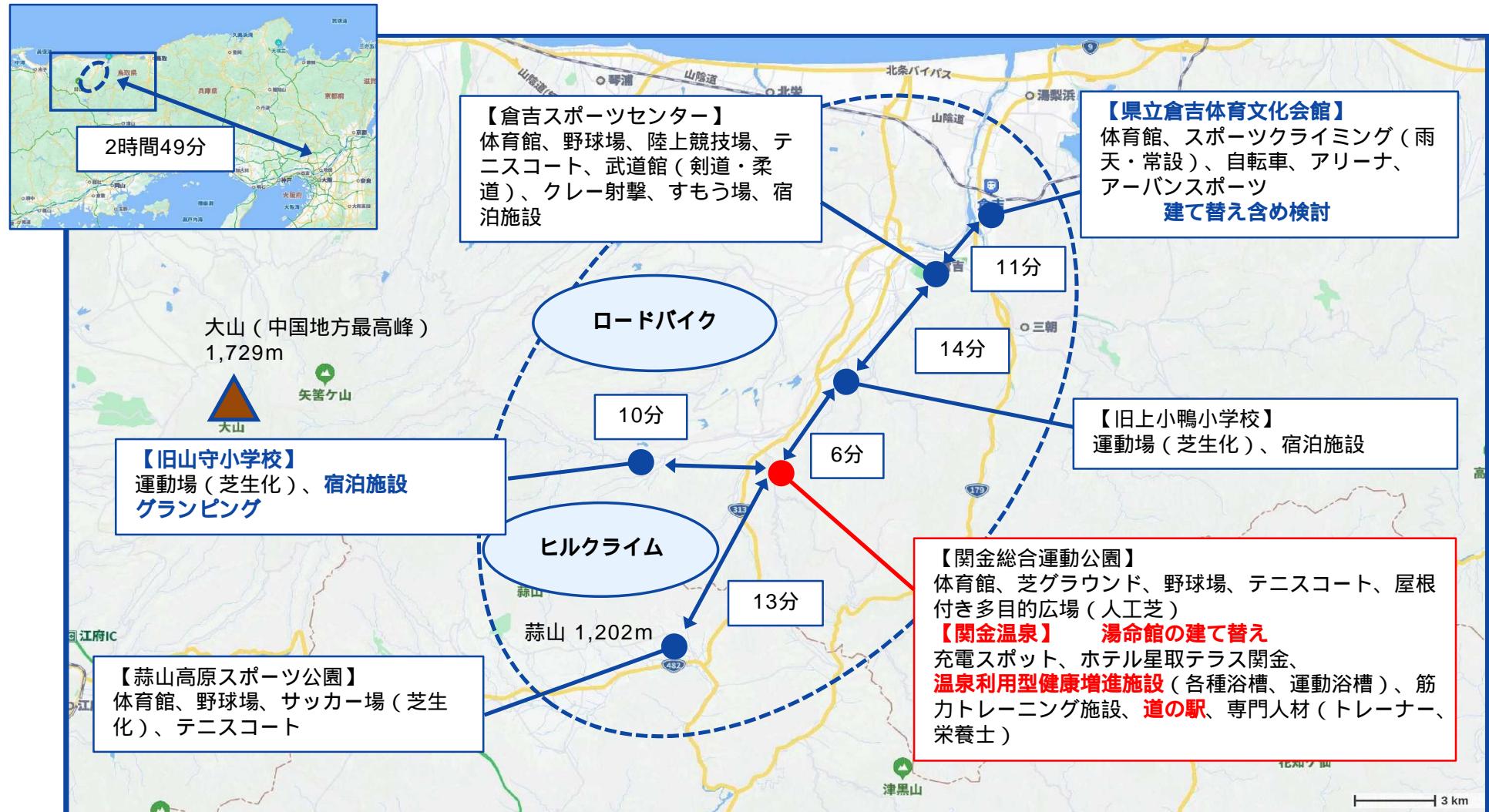


『クアパーク』構想には地域活性化の『キーワード』が多数存在



クア (Kur) はドイツ語で「療養、保養のための滞在」、パーク (Park) は「公園のような広い土地」を意味します。

03 関金エリアを中心として



地域の未来をつくる担い手として地域の希望を形にする伴走者であり続けます

- ・地域の青年経済人として「ウェルネス・リゾート関金」構想に継続して関わっていきます。
- ・我々自らの手で本構想を「ビジネスチャンス」創出の機会とし地域経済を支えていきます。
- ・本構想を倉吉市民、地元企業が一緒に育てていく「まちづくりの舞台」としていきます。

YEGイベントの開催・部員企業の本構想への積極的事業関与

関金温泉

施設老朽化により観光温泉地再生は困難

第12次総合計画

地域資源を活かした躍進するまちづくり

国民保養温泉地

健康増進および生涯学習の場として短期から中期の滞在型温泉地

関金温泉を拠点に東大山山麓の自然や総合運動公園などを活用し、
保養・休養を中心とした健康増進やワーケーションの場として
関金温泉で健康になれる国民保養温泉地『ウェルネス・リゾート関金』を目指します。

7つの主な必要事業を計画

- 1 **温泉利用型健康増進施設の整備** (身体のメンテナンス、筋力トレーニング、フレイル予防運動)
- 2 **運動施設の充実** 雨天練習場 (廃校体育館、屋根付き多目的広場)、サブグラウンド整備 (廃校運動場)
- 3 **筋力トレーニング施設の整備**
- 4 **宿泊施設の整備** (廃校小学校教室、車中泊)
- 5 **特產品・食料品の店舗建設** 地元特産が購入でき、人が集う店舗 (道の駅)
- 6 **専門人材の育成** スポーツトレーナー、スポーツ栄養士、管理栄養士、温泉利用指導者、健康運動指導士
- 7 **プランディング、広報・マーケティング**

合宿誘致で外貨獲得 所得向上

効果

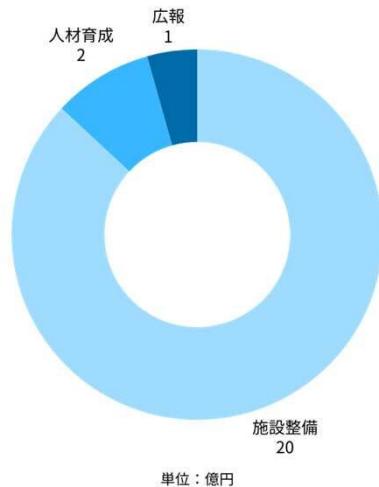
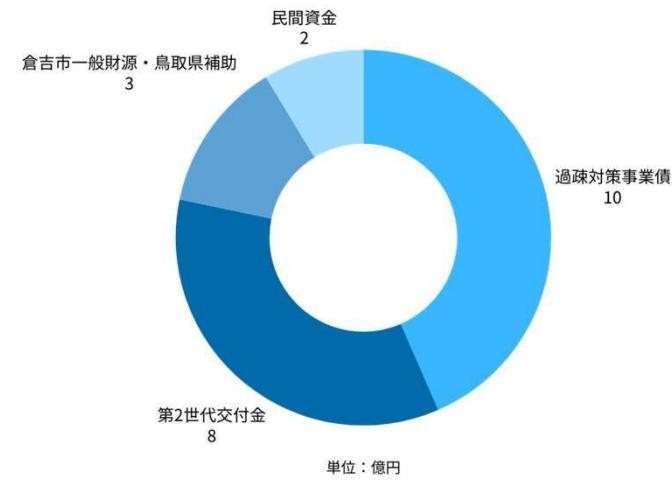
- ◆ 総合運動公園と温泉の隣接の強みを生かし、温泉と運動を組み合わせた身体のメンテナンスができる合宿地をつくる。（全国初）
- ◆ 近隣の総合運動公園を連携させ、多くの運動施設を確保
- ◆ 手つかずの自然を生かしたメントルトレーニング、チームビルディングプログラムを提供
- ◆ プロを目指すチーム（強豪校）に対し、付加価値をつけて販売。

温泉で健康寿命を延伸 医療費削減

効果

- ◆ 温泉と運動を組み合わせたフレイル予防運動プログラムにより健康寿命を延伸。（全国初）
- ◆ 豊かな自然を生かした運動プログラムを開発
- ◆ 医療と介護が連携した健康で生きがいのある生活
- ◆ 温泉利用型健康増進施設の認定により、運動プログラムの経済的負担を軽減

制度資金を最大限活用し公的負担を最小化

事業費用**財源計画**

- ・健康増進施設の整備（湯命館の建替）
- ・運動／宿泊施設の充実（旧山守小の活用）
- ・特產品／食料品の店舗建設（道の駅）

- ・**過疎対策事業債** 充當率100%、元利償還金70%
- ・**第2世代交付金** 補助率1/2
(充當率90%、交付税措置率30%)

地域の未来を持続可能な未来へ

経済効果

- ・初年度経済波及効果 約 9.2億円
- ・5年目経済波及効果 約 13.3億円
- ・投資回収期間 約 7~8年

ロードマップ

短期（1~2年目）

- ・多目的広場人工芝化、廃校活用（体育館・宿泊）
- ・専門人材育成プログラム
- ・開始閑金温泉プランディング刷新

中期（3~5年目）

- ・健康増進プログラム体系化
- ・合宿誘致年間100件達成
- ・経済波及効果 年間13億円超を実現

長期（6~10年目）

- ・「国民保養温泉地」として全国モデル化医療
- ・教育分野への応用展開交流人口
- ・定住人口の増加 地域再生モデルの確立

KPI

- ・年間宿泊者数：初年度 20,000泊 5年目 40,000泊
- ・年間利用者数：初年度 7,200人 5年目 15,000人
- ・合宿団体数：初年度 30団体 5年目 80団体
- ・宿泊稼働率：平日 20% 5年目 30%
- ・経済波及効果：初年度 1.8億円 5年目 3.6億円



唯一無二のクアパーク

『ウェルネス・リゾート関金』構想

最後までご覧いただき、ありがとうございました。